



第15号  
【真夏の出来事編】



# 浜坂道路news



兵庫県但馬県民局 新温泉土木事務所  
平成25年9月24日発行  
問い合わせ先：浜坂道路第1課・第2課  
Tel 0796(82)5695  
Fax 0796(82)3988

猛暑もようやく落ち着きを見せ、ずいぶん過ごしやすくなりました。今回は、この夏にあった様々な出来事をお知らせします。

## 古墳時代の墓標や土器 見つかる!

～対田清水谷古墳群、小坂谷古墳群～

道路などの建設により現状保存ができない遺跡については、記録保存を行うため、発掘調査を行います。浜坂道路では、6月から新温泉町対田地区において、埋蔵文化財発掘調査を行っています。調査の結果、対田清水谷古墳群では11基、小坂谷古墳群では4基の古墳が確認され、鳥取方面との交流をうかがわせる墓標や土器が見つかりました。

また、7月24日には浜坂東小学校、8月25日には地元住民を対象に現地説明会が開催されました。



対田清水谷古墳群 全景



立った状態で出土。長さは75cmで全国最長クラス

石杵

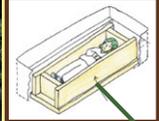


古墳時代前期の墓標



浜坂東小学校 現地説明会の様子

【メモ】古墳時代は、女王卑弥呼が亡くなったとされる3世紀中頃に始まりました。各地で有力者の墓が造られるようになり、しだいに日本が国家としてのまとまりを形成していった激動の時代です。



墓のイメージ (木の棺桶で埋葬していました)



7号墳 埋葬主体

## 浜坂高校の生徒が就業体験

7月30日から7月31日にかけて、浜坂高校2年生の生徒3名が新温泉土木事務所での就業体験を行いました。

7月30日には、浜坂道路の瀬間大橋下部工の工事現場で、高さが20m以上ある足場の上で橋の寸法検査を行ったり、土の締固め度の試験をするなど、新温泉土木事務所の職員が行っている施工監理業務を体験しました。



熱心に施工監理方法の説明を聞く高校生

## 現場見学に来ませんか?

「トンネル」の現場ってどんなことをしているの?

「橋」はどうやってつくるの?

現場見学は、そんなギモンを解消します。

浜坂道路は、「地域に開かれた道路づくり」を目指しています。地元の多くの皆様に「今しか見られない工事現場」をぜひ見て頂きたいと思っています。様々なご希望にもできるだけ対応しますので、地域行事、職場・団体の研修、学校の学習などの活動にぜひご活用ください。



参加者の皆様で記念撮影

## 久谷第2トンネルが貫通しました

～浜坂道路で初のトンネル貫通～

今年3月に着工し、6月5日より本格的なトンネル掘削作業を開始した久谷第2トンネル(延長197m)は、順調に工事が進み、当初の予定より約1ヶ月早い7月29日に無事貫通しました。

9月8日には、(株)川嶋建設主催による貫通式が地元関係者、工事関係者、約60名の出席のもと開催されました。



トンネル貫通の瞬間



貫通の瞬間 (トンネルの向こう側から光が差し込みました)



貫通式の恒例行事「樽御興」



新温泉土木事務所 で展示中の貫通石



貫通掘削を多くの工事関係者、地元住民が見守りました



工事関係者全員で記念撮影

## 岩美道路の進捗状況

～山陰近畿道 鳥取県側も工事進む～

8月23日、鳥取県岩美町で鳥取県により進められている山陰近畿自動車道岩美道路の道竹城(どうちくじょう)トンネルの現場を視察しました。道竹城トンネルは、今年度末に開通予定の駒馳山バイパスの岩美ICと岩美町中心部の浦富ICの間に計画されている全長1,187mのトンネルで、西側より掘削が進められており345mの掘削が完了していました。



道竹城トンネルの工事状況

## 工事現場の取り組み「横断幕コレクション」

浜坂道路の工事現場では、現場のイメージアップや地元との交流、現場の士気向上などを目的に各施工会社が様々な工夫を凝らした取り組みを行っています。今回は、現場に設置している横断幕の一部を集めてみました。工事現場の近くにお越しの際はぜひ探してみてください。



## 浜坂道路 トンネル工事進捗状況 (平成25年9月17日現在)

余部トンネル (延長: 1,255m)	掘削完了 - 35m
新桃観トンネル (延長: 2,546m)	掘削完了 - 901m
久谷第2トンネル (延長: 197m)	掘削完了 - 197m <b>貫通</b>